

Noto+PLUS

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のと No. 158
2018.4.1

4

広報のと
第158号

平成30年4月1日発行

発行・能登町 編集・広報情報推進課
〒927-1049-2
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

能登町 電話 0768-62-10000(代)
Eメール URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

巨石に祈りを

3月2日、柿生の神道地区で石仏山祭りが行われ地区民が五穀豊穡を願って祈りをささげました。

柳田地区山村活性化協議会

のとキリシマツツジ 名古屋で咲く

能登町とNPO法人のとキリシマツツジの郷などで行く「柳田地区山村活性化協議会」は2月27日から6日間、名古屋市の東山動植物園「植物会館」で「のとキリシマツツジ展」を開催しました。

深紅の花びらがきらびやかな「本霧島」や全国的に珍しい「紫霧島」、能登固有の品種「紅重」などの盆栽と鉢植えそれぞれ10鉢を展示。3月3日には



新潟県立植物園の倉重祐二副園長らによる講演会も行われ、期間中に約2,700人が来場しました。

DVDで魅力を世界に

同協議会は、のとキリシマツツジの魅力を映像に収め、英語と韓国語のナレーションと字幕で解説するDVDも制作しています。

映像は約3分半で、能登町内の民家に育つ樹齢約300年の古木や、盆栽を手入れしている住民の姿などを紹介。ナレーションと字幕で、開花時期や能登半島の場所、藩政期から先祖代々、大切に受け継がれてきたのとキリシマツツジの歴史を伝えており、外国人観光客の呼び込みにつなげる狙いです。

この2つの取り組みは、農林水産省の山村活性化支援交付金による、「のとキリシマツツジ」という地域資源を活用した所得・雇用の増大をめざす一環です。



春を告げる深紅の花の とキリシマツツジ

のとキリシマツツジ

ライトアップで愛でよう!

ライトアップ
25日～

のとキリシマツツジ古木群の「いしかわ歴史遺産」認定を記念して、昨年からオープンガーデンのライトアップを行っています。今年も「オープンガーデン八兵衛」=石井の今 正広さん宅=で25日から、オープンガーデンが終了するまで実施します。

30日には午後6時30分から「ライトアップと音楽のタベ」を開催。

宇出津出身で白山市在住の尺八奏者・川端夕山先生による演奏が行われます。入場無料です。



ライトアップと音楽のタベ

日時 4月30日(祝) 18:30～

のとキリシマツツジ

オープンガーデン2018

4月17日から5月中旬まで、能登町、輪島市、珠洲市、穴水町と志賀町土田の郷で、のとキリシマツツジがある個人のお庭など91か所が公開されます。

花の見頃は7日～10日間と短いですが、満開になると遠くからも存在がわかるほどに深紅に色づく花びらが特徴的です。百聞は一見にしかず。「能登の天花」と称されるのとキリシマツツジをぜひ見に来てみませんか。

お庭の場所や開花情報(毎週火曜・金曜更新)は、「うるかむ奥能登」HPまたは、道の駅で配布しているパンフレットで確認できます。

問 県奥能登総合事務所企画振興課 ☎ 0768-26-2303

能登町役場の組織・課名変更のお知らせ

4月1日から「町民課」と「環境対策課」が統合し、「住民課」となります。

町民課 ☎ 62-8500

環境対策課 ☎ 62-8507

住民課
☎ 62-8500

交通死亡事故ゼロ 1400 日達成

2月22日、町内の交通死亡事故ゼロが1400日に達しました。3月5日に石川県警察橋本交通部長が役場能都庁舎を訪れ持木町長に感謝状を手渡しました。持木町長は「通過点とし更なる記録を目指したい」と述べ決意を新たにしました。

4月6日から4月15日は春の交通安全運動期間です

交通死亡事故ゼロはもちろんのこと、交通事故もゼロになるよう、町民の皆様にはより一層の安全運転をお願いいたします。



感謝状贈呈式に訪れた県警察橋本交通部長と町交通安全協会、町交通推進隊など関係団体の役員



「広報のと」4月号の印刷費は一部当たり37円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。E3PA: 環境保護印刷推進協議会